

「耐震相談会 2024」報告

令和6年9月

GSAS 会長 山口幸治

GSAS 理事 相場昭伸

昨年に引き続き、8月31日に前橋会場で、9月2日に高崎会場で耐震相談会を開催しました。今年は両会場とも耐震相談会のみで開催となりましたが、前橋会場では住まいの耐震化コーナーと木住研の耐震工事説明会の同時開催としました。今年初めの能登半島地震もあり、多くの申し込みを想定しましたが、事前予約は前橋会場が9組、高崎会場が7組で、当日キャンセルもあり、両会場合わせて、12組18名の参加となりました。

参加者のうち6組はすでに一般診断法で耐震診断済みの方でした。診断済みではあるものの今後どのような対応をしてよいかわからないご家族や、耐震補強の効果について詳しく知りたい女性、シェルターについて詳しく知りたいご夫婦など、様々な相談がよせられました。新耐震以降の建物についての相談もあり、昨今の地震で耐震性に不安があるとのことでした。また、耐震性だけでなく、屋根防水やサッシ、ブロック塀などの心配も口にしていました。相談員は参加者の心配な点や分からないことを、問題の解決にはならないまでも、次のステップに進める手助けができたのではないかと思います。

